

県内初!! 保育所AI入所選考システムを導入

～働き方改革、業務の効率化を推進～

現在、職員が手作業で行っている保育園の入所選考事務について、「保育所AI入所選考システム」を導入することにより、求められる正確性と平等性を確保しつつ業務の効率化および職員の作業負担の軽減を図ります。

7月17日にシステム導入に係る公募型プロポーザルを行い、優先交渉事業者を日本電気株式会社（NEC）浜松支店に決定しました。

なお、保育所AI入所選考システムの導入は、県内初の取り組みとなります。

【優先交渉事業者】

日本電気株式会社 浜松支店

【スケジュール】

実施時期	実施内容	作業内容
令和2年7月17日	プロポーザル	優先交渉事業者決定
令和2年8月上旬	契約	契約締結
令和2年8月～11月	システム構築	打合せ・事務作業調整・試験運用
令和2年12月～	本格稼働	令和3年度4月入所選考分から活用

【導入後の主な事務の流れ】

	導入システム	作業内容
1	—	入園申請書を窓口にて受付
2	AI-OCR	申請内容をデータ化
3	RPA	申請内容を基幹システムに入力
4	保育所AI入所選考システム	上記の情報を基にAIを使用して入所選考
5	RPA	入所選考結果を基幹システムに入力

【想定される効果】

(1) AIシステムによる、より公平・正確・迅速な入園選考

(2) 入所選考事務の作業負担の軽減

≪年間総処理時間≫

導入前：232時間 → 導入後：51時間

☆年間181時間（72%）の作業時間削減予定

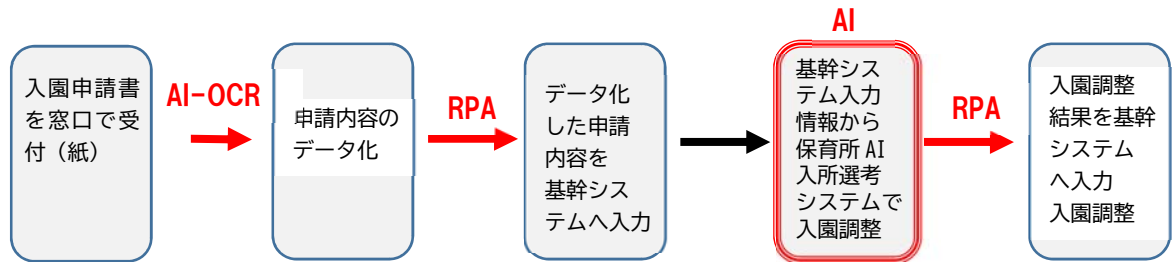
(3) 削減された作業時間で入所保留となった申請者へのきめ細やかな対応が可能

【予定経費】

システム導入費5,269千円 保守料1,243千円/年（令和2年度～）

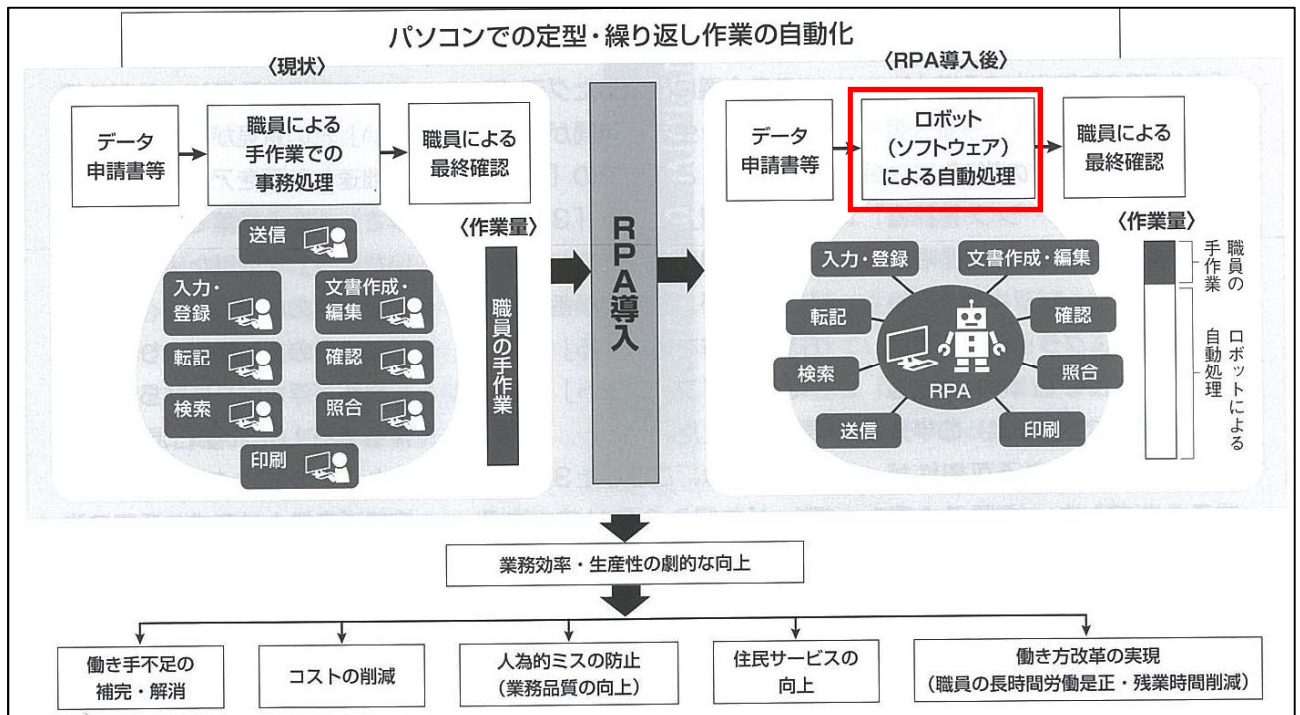
【問い合わせ】 幼稚園保育園課 TEL 0538-37-2754

◆ システム導入後の流れ



◆ RPA (Robotic Process Automation)

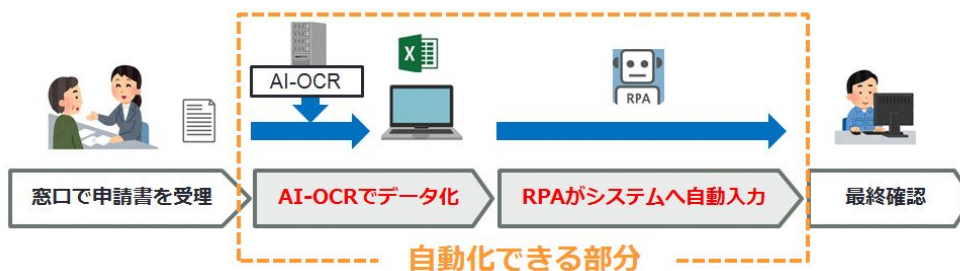
人間が手作業で行っている**定型的なパソコン操作**を「ソフトウェア型ロボット(ソフトウェア・ロボット)」に代わりに行わせて**作業を自動化**する技術・取り組みのこと。



◆ AI-OCR (+RPA)

■ システムの内容

紙の情報をOCRでテキスト化し、パソコンの定型作業(入力作業)を自動化する。それにより、大量処理が必要な作業の効率化が図られる。なお、学習機能を持ったAI-OCRを活用することで、文字認識率の向上が期待できる。



■ 利用手順

- ① 窓口等で申請書を受理する。
- ② AI-OCRでデータ化を行い、RPAが基幹システム等へ自動入力を行う。
- ③ 自動入力されたものが正しいかどうかチェックを行う。